

氏名	田口孝行	部署	理学療法学科	職名	教授
研究分野	地域リハビリテーション、ヘルスプロモーション				
学位	博士（保健科学）				
学歴	1990年4月：秋田大学医療技術短期大学部理学療法学科、1997年10月：放送大学教養学部生活と福祉専攻、2001年4月：筑波大学大学院教育研究科修士課程、2004年4月：東京都立保健科学大学大学院保健科学専攻博士課程				
経歴	1993年4月：東京都リハビリテーション病院、1998年5月：東京都立保健科学大学保健科学部助手、2001年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部助手、2005年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2011年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授、2014年4月：埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本理学療法士協会、日本公衆衛生学会、日本老年医学会、日本老年社会学会、日本保健科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、専門リハビリテーション研究会、日本PNF研究会（監事）、埼玉県理学療法士会（理事・副会長、学会評議員）				

【2020年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	病院職員におけるロコモティブシンドロームとプレゼンティズムの関係	共同	第93回日本産業衛生学会（オンライン）		○岸本俊樹、田口孝行、澤田くるみ、福士勲人、石橋英明	2020.5	
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	学部および実践者における多職種連携教育の実践	単著	日本ヒューマンケア・ネットワーク学会第20回学術集会・シンポジウム（オンライン）		○田口孝行	2020.12	
2	吉川市モデル地域におけるフレイルの実態調査、フレイル予防サポーター養成講座	共著	吉川市受託研究報告書		○田口孝行、石崎順子	2021.3	
3	ロコモティブシンドロームとは？	単著	令和2年度武蔵野市寄付講座講義録（52-59）		○田口孝行	2021.3	
4	保健医療福祉資格に共通して求められるコンピテンシーの検証と教育カリキュラムの構築に関する研究	共著	厚生労働科学研究費補助金等（政策科学推進研究事業）研究成果報告		○堀田聡子、大西弘高、田口孝行、柴崎智美、川越雅弘、森川美絵、平野隆之、金井一薫、山城清二、小野太一	2021.3	
5	彩の国連携子育てプロジェクトにおける連携子育て教育の取組み	共著	厚生労働科学研究費補助金等（政策科学推進研究事業）研究成果報告（別冊）		○田口孝行、柴崎智美	2021.3	
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	吉川市受託研	吉川市モデル地域におけるフレイルの実態調査に関する研究		研究代表者	2021.1-2021.3		
2	令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））	保健医療福祉資格に共通して求められるコンピテンシーの検証と教育カリキュラムの構築に関する研究		研究分担者	2020.4-2021.3		
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	地域理学療法学	○	8	主に介護保険領域、介護予防・健康づくり領域における理学療法士の業務内容に関する講義。			

2	臨床運動学		13	失調症、脊髄損傷患者の動作分析に関する講義。
3	生活環境論	○	8	リハビリテーションにおける家屋調査、家屋改造等に関する講義。
4	保健医療福祉概論（大学院）	○	6	保健医療福祉領域における研究方法と論文作成の基本について講義。各種社会保障制度、支援システムの課題と今後のあり方について検討す
5	生活環境支援系理学療法学特論（大学院）		5	一次・二次予防事業・メタボリックシンドローム等への理学療法の関わりと研究法について講義。
6	IPWシステム開発論（大学院）		5	専門職のIPW能力開発の理解を深める。地域基盤型IPW実習の学習効果を解説し、4大学連携教育の取組状況と学習成果やその教育支援システムについて解説（発表会含む）。
7	地域リハビリテーション学		2	学校法人早稲田医療学園早稲田医療技術専門学校 保健学科：非常勤講師：地域支援事業におけるリハビリテーション活動

(2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地域理学療法学演習	○	15	介護老人保健施設における入所・通所・訪問リハについての詳細な業務に関する講義と、地域の重要な多職種連携に関する演習（緩和ケア、生活環境整備）。
2	老年期障害理学療法技術学	○	8	高齢期に起こりやすい障害を想定した介助・介護方法の演習。また、地域の高齢者を招き学生が考案した健康講座を実践的に実施。
3	基礎理学療法学演習		2	協調性の維持と改善：協調性の維持と改善について理論と原理について解説と演習を実施。
4	理学療法セミナーⅠ（OSCE1）		8	臨床教育実習Ⅱに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。
5	理学療法セミナーⅡ（OSCE2）	○	8	臨床教育実習Ⅲ・Ⅳに向けた、理学療法に必要な問診、面接、及び基本的評価・治療技術に関する演習を実施し、能力評価として客観的臨床能力試験を実施。
6	理学療法特別演習	○	3	国家試験に向けて、復習ポイントを解説。地域理学療法学、生活環境分野を担当。
7	臨床教育実習Ⅳ（学内代替授業）		4	臨床教育実習Ⅳの代替授業として、地域理学療法学、生活環境分野を担当。
8	老年看護実践統合演習		2	武蔵野大学看護学科：非常勤講師：「脳卒中患者、パーキンソン患者の動きの特徴、介助方法」について講義

(3) 実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習	○	学外実習：4日間 学内：6コマ	約80施設の協力得て、約400名の学生が学外実習にてヒューマンケアを実践的に学ぶ。
2	臨床教育実習Ⅰ		学外実習：2週間 学内：2コマ	理学療法検査・測定についての体験的学外実習。
3	臨床教育実習Ⅱ		学外実習：5週間 学内：5コマ	理学療法評価に関する学外実習。3年生担任として、実習施設配置等の調整を実施。
2	臨床教育実習Ⅲ		学外実習：6週間 学内：2コマ	理学療法における評価・治療の総合学外実習。3施設担当。
3	臨床教育実習Ⅳ		学外実習：3週間 学内：2コマ	理学療法における地域リハビリテーション、および特別領域における総合学外実習。3施設担当。

(4) 論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4-2020.1	主指導 3名	副指導 名
2	修士論文	2020.4-2021.3	主指導（指導教員） 1名	副指導（指導補助教員） 1名

(5) その他

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	-		

4. 社会貢献活動

(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師

講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月

1	日本ヒューマンケア・ネットワーク学会 第20回学術集会・シンポジウム（オンライン）	日本ヒューマン ケア・ネット ワーク学会	学部および実践者における多職種連携教育の実践	2020.12.13
2	令和2年度武蔵野市寄付講座（オンライン）	武蔵野大学地域 交流推進室	ロコモティブシンドロームとは？	2020.11.6
3	本人の想いに沿ったケアを展開するためのスキルアップ研修（オンデマンド）	埼玉県立大学研 究開発センター	<解説>寝たきりから外出が可能になり、“家族のために手作りクッキーをプレゼントしたい”という想いをかなえたBさん	2021.3.13-16
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	(越谷市) 介護保険運営協議会	会長		2018.7-2021.6
2	(越谷市) 地域密着型サービス運営部会	部会長		2018.7-2021.6
3	(越谷市) 越谷市第8期越谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護保健施設等整備に係る審査会	委員		2018.7-2021.6
4	(埼玉県) 埼玉県医局機構 地域医療教育センター委員会	研修企画作業部会員		2019.4-
5	公益社団法人 埼玉県理学療法士会	副会長、学会評議委員		2020.6-2022.5
6	日本PNF学会	監事		2020.4-2021.3
7	第30回埼玉県理学療法学会	運営委員		2020.4-
8	公益社団法人 日本理学療法士協会	代議員		2020.4-
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	下野新聞社	寄り添う大学連携 教育で超える職種の壁		2021.1.10
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健医療福祉科目担当者会・会長		2020.4-2021.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	地域産学連携センター 専門職連携部会・委員		2020.4-2021.3
3	学長指定プロジェクトへの関与	(大学間連携共同教育推進事業) 彩の国連携力育成プロジェクト (埼玉県立大学リーダー) 9年目		2012.10-
4	学科等における委員会等	実習指導者講習会担当		2020.4-2021.3
5	学科等における委員会等	国家試験対策委員		2020.4-2021.3
6	大学広報活動	オープンキャンパス (8月:2回) 学科説明担当		2020.8
7	学生支援	理学療法学科19期生 (4年生) ・担任		2020.4-2021.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				